



2020年5月8日

各 位

会 社 名 株式会社カーチスホールディングス
 (コード番号 7602 東証第2部)
 代表者名 取締役兼代表執行役社長 大庭 寿一
 問合せ先 経営企画部課長 高橋 英知
 (TEL 03-3239-3185)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値の修正

2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2019年5月15日発表)	百万円 18,000	百万円 120	百万円 130	百万円 15	円 銭 0.76
今回修正 (B)	15,970	55	65	150	7.29
増減額 (B-A)	△2,030	△65	△65	135	
増減率 (%)	△11.3	△54.2	△50.0	900.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	20,525	△159	△137	△370	△18.73

2. 修正の理由

当期は、10月以降の消費税増税の影響や新型コロナウイルス感染症の拡大による消費マインドの冷え込み、オークション相場の急激な下落などの外部悪化要因の影響を受け、売上高、営業利益、経常利益は予想を下回ったものの、期初より『顧客ファースト』を掲げ、良質車輛の仕入強化を図り、顧客へ直接販売する質を重視した「買取直販」営業施策を徹底したことにより、粗利益率の改善が図れたこと並びに構造改革による経費削減を行ってきた結果、利益面では、3期連続赤字からの脱却を図り、前期より大幅改善、黒字化を達成する見込みとなりました。また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、2020年3月27日付で公表しております『固定資産の譲渡および特別利益の計上に関するお知らせ』の通り、固定資産の一部譲渡により、前回発表予想を大幅に上回る見込みとなりました。

(注) 上記に記載いたしました予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、既知、未知のリスクや不確定要素の要因により、実際の業績は上記予想と異なる可能性があります。

以上